

白彊前進

NO. 5 平成29年7月11日(火)
附属新潟中学校 学校だより

※ 白彊前進…自ら努め励み、前に進むこと(校歌3番の文言から)

くすのきの話

副校長 津野 庄一郎

6月14日(水)昼の放送「附中ラジオ」で、放送部長の徳永陽輝さんから、「くすのき」の移植についてインタビューを受けましたので、その内容を紹介します。創立70周年の節目の年、あらためて「くすのき」の存在について考えていただけたらと思います。

<徳永> みなさん、6月14日は、何の日かご存じでしょうか? 附中生にとって、大切な記念日なのです。実は平成9年、今から20年前の今日、旧附属中学校校舎があった旭町から現在の西大畑校舎の前庭に附中のシンボルであった「くすのき」が移植された日です。それでは、さっそくいくつか質問させてください。まずは、あれだけ立派な「くすのき」です。一言で「移植した」と言っても大変な作業だったのではないかと思います。どうだったのでしょうか。



<津野> 附中の校門脇にある、頭にお盆を乗せたような古木が、附中の旭町校舎のシンボルとして大事にしてきた「くすのき」です。「くすのき」はどんな木かご存じですか。一般的に「くすのき」は、日本の場合、本州でも関東南部以西、四国、九州など、比較的温暖な地域で生育する常緑樹と言われています。ですから、ここ新潟市中央区西大畑のときわが丘に根を張り、70年余、朽ちずにあるというのは貴重なことだと思います。

さて、この「くすのき」、先ほど徳永さんも言っていたように、ちょうど20年前の今日、旭町からここ西大畑に移植されました。その当時の副校長の強い思い入れで実現したものです。そのころ、私は2年生の担任で生徒を連れ、移植前の淡い緑のもえる大木の「くすのき」を見に行ったのを覚えています。

記録によると実際の作業は、前日の6月13日の朝に始まり、根の周りをU字に掘り、根や幹を荒縄で縛り、枝を剪定するなどし、クレーンを2台使ってトレーラーに乗せる。この作業だけで夕方までかかったそうです。翌14日の早朝5時、作業員が車の脇に付きながらトレーラーを誘導し、医学部の赤門前を通過して西大畑へ、大型のクレーン車が10トンほどある「くすのき」をつり上げ、あらかじめ掘っておいた直径5メートル、深さ2メートルの穴にゆっくりと下ろされて、移植が完了しました。作業の終了は夕方5時半とのことです。こうして2日間にわたる移植作業が終わったのです。

実は、移植してそれで終わりというわけではありません。このくすのきが確実に根付くまでは3年かかると言われ、当時職員が水やりなどを続けました。私が教頭時代も、冬になると冷たい季節風で枝が折れないようにと、「くすのき」にネットをかけるなどして保護してきました。やはり人が手をかけなければすぐにダメになってしまいます。

<徳永> 今のお話からとても大変な作業だったことが分かります。そんなにまでして、この「くすのき」を移植したのはどうしてなのか。その辺についてもお話を伺えませんか。

<津野> 旭町校舎の時代、「くすのき」は「翔」の銅像と共に、生徒玄関の真ん前にあり、何かにつけて話題にされていたようです。過去の先輩は、「くすのきは、自分たちの頑張り、活躍を見守り、一つの心の支えでもあった」と言います。そして、「夏の暑さ、冬の寒さなど、風雪に耐えて、決して朽ちず根を張り、

生命を宿し続けてきたくすのきの姿」を、いつしか生徒が自分の目指す姿に重ね合わせるようになったのだと思います。私は、姿こそ変えた「くすのき」ではありますが、今も皆さんにも「大地にしっかりと根を張り、高い志をもって、どんな困難にもくじげずに、たくましく生きよ!」そんなメッセージを送っているのではないかと感じています。ですからこれからも、何十年と朽ちずに時代を刻み、附中生を見守り続けてほしいと願っています。

<徳永> 私たちも、そうした思いを引き継いでいきたいと強く思いました。ちょうど今、くすのきは桜の木に囲まれ、前庭で青々とした葉を茂らせています。体育祭や完歩大会を経て一回り成長した私達と同じです。皆さんも、ぜひ、「くすのき」の姿にそれぞれの思いを重ねてみてはいかがでしょうか。

新潟地区大会の結果

7月5日(水)、6日(木)の2日間、新潟地区中学校体育大会が実施されました。参加した生徒の皆さんは、選手としてあるいは大会役員として、仲間の応援者として、それぞれの役割の中で精一杯頑張りました。皆さんの健闘を心から讃えます。県大会に駒を進めた選手もいます。さらなる努力を重ね、活躍することを期待します。



【陸上競技】(新潟市陸上競技場)

<男子>

共通走高跳 6位 山田 唯人(3年)
共通走高跳 8位 島谷 幸寿(3年)
共通三段跳 11位 南 健司(3年)

<女子>

共通100M 7位 小幡 玲(3年)
共通100MH 11位 齋藤 なな(3年)
共通4×100MR (氏田悠紀子,小幡玲,齋藤なな,佐藤栄花) 5位
共通走幅跳 11位 春山 瑞葉(3年)

(以上県大会出場)

【剣道】(新潟市体育館)

<女子> 個人戦 伊藤 敬子(2年)
池田 祥(2年)
1回戦惜敗



【水泳】(西海岸公園市営プール)

<男子>

400M自由形 2位 峯木 結宇(3年)
200M自由形 1位 峯木 結宇(3年)

<女子>

200M平泳ぎ 3位 高橋 実希(2年)
100M平泳ぎ 3位 高橋 実希(2年)

(以上県大会出場)

【器械体操】(上越市・大潟体育センター)

<男子> 個人戦 藤田 優(1年) 個人総合 8位
鉄棒 8位
跳馬 6位
床 6位 (以上県大会出場)

※上記以外にも、相撲で波多野雄真さん(2年)が県大会出場

新潟県大会は7月22日(土)、23日(日)に、新潟県内各会場にて行われます。引き続き、保護者の皆様からも、大きな声援をいただきますようお願い申し上げます。